住民への 意見聴取方法について

河川整備計画策定の各段階における住民意見聴取の目的

意見聴取	目的
検討着手 段階	今後の整備計画策定の取組みについて住民へ知らせる今後の阿賀野川に対する幅広い意見をもらう。→課題、議論の方向性について骨子案策定時の参考とする。
骨子案 段階	骨子案の内容を広く住民に知らせる骨子案及び原案策定に対する意見をもらう。
原案 段階	原案及びこれまでの意見聴取結果を知らせる。原案に対する意見を聴取する。阿賀野川流域の意見を集約していく。

阿賀野川における意見聴取方法(案)

種 類	具体的方法(メニュー)
説明会等を開催して意見聴取	説明会等での意見聴取(流域市町村の公共施設)パネル展(イベント併設、流域市町村内の集客施設等)
既存の施設や広 報媒体を利用し た意見募集	 ・縦覧コーナー設置による意見募集 (阿賀野川河川事務所、阿賀川河川事務所、 沿川市町村役場等) ・インターネット等による意見募集 (事務所HPへの掲載し、関係機関HPにリンク)
※取り組み内容 や説明会等の事 前広報	・記者発表、自治体広報誌への掲載・事務所HPへの掲載・縦覧コーナー、イベント等での掲示 など